

令和4年度 第1回 砂川市総合戦略推進委員会議事録

日 時 令和4年8月1日(月)

15時00分～

場 所 市役所2階大会議室

○委員

団体名	役職	氏名	備考
砂川商工会議所	会 頭	其田 勝則	
砂川市町内会連合会	副会長	岡本 昌昭	
砂川観光協会	会 長	石家 裕二	
砂川建設協会	会 長	三土 壽廣	
砂川青年会議所	理事長	櫻井 康貴	
新砂川農業協同組合	組合長	佐々木 孝一	
砂川金融協会	北洋銀行砂川支店 支店長	渋谷 浩樹	
砂川市校長会	会 長 (砂川中学校校長)	國行 宏昭	
砂川地区連合会	会 長	田畑 秀也	欠席

○市役所

総務部長	井 上 守
市民部長	河 原 希 之
保健福祉部長	安 田 貢
経済部長	中 村 一 久
建設部長	近 藤 恭 史
教育次長	峯 田 和 興
市立病院事務局長	朝 日 紀 博

○事務局

総務部政策調整課長	玉 川 晴 久
総務部政策調整課企画調整係	長 谷 川 亮
総務部政策調整課企画調整係	高 橋 宏 輔
総務部政策調整課企画調整係	三 浦 一 之

1 開 会

【政策調整課長】

本日は、お忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございます。

ただいまから、令和4年度第1回砂川市総合戦略推進委員会を開催させていただきます。

2 委嘱書交付

【政策調整課長】

本年度は委員の任期2年が新たに始まる年であります。

皆様方には、本年3月に、委員の委嘱についてはご承諾いただいているところでございますが、本日は今年度最初の会議でありますので、4月1日にさかのぼる形となりますが、善岡市長から皆さんに委嘱書を交付させていただきます。

市長が皆様の下に伺い、委嘱書をお渡しいたしますので、その場でご起立のうえ、お受け取り願います。市長、お願いします。

—委嘱書交付—

【政策調整課長】

それでは、本会議の開催にあたり、善岡市長より挨拶を申し上げます。

3 市長挨拶

【善岡市長】

皆さん大変お忙しい中、第1回砂川市総合戦略推進委員会にお集まりをいただきまして、本当にありがとうございます。また、皆様方に委員の委嘱書を交付させていただきました。第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略については、昨年4月からスタートしており、今年で2年目を迎えたところでございます。

総合戦略では、平成27年度に、砂川市人口ビジョンと第1期総合戦略を策定し、2060年に約8,300人になるという社人研の推計を、約1万人を確保するよう定めるなど、人口減少に歯止めをかけ、地域経済の活性化を目標として、取り組みを進めてまいりました。

また、第7期総合計画では、令和12年に13,176人になるという社人研の推計を、合計特殊出生率の上昇や社会減の抑制に取り組むなど、15,000人を目標人口として各施策に取り組むこととしているところであります。

本日の会議は、第2期総合戦略の1年目が終わったということで、昨年1年間の実績の検証を行う会議でありますので、皆様から色々な意見を伺いたいと思っております。

各施策については、資料に記載させていただいておりますが、これらの施策に取り組みながら、何とか人口減少を食い止めたいと考えているところでございますので、よろしくお願い申し上げます。

【政策調整課長】

ありがとうございました。市長におかれましては、次の公務がございますので、ここで退席いたします。

－ 市長退出 －

それでは、次に次第の4番目「委員長及び副委員長の選任について」に入ります。

4 委員長及び副委員長の選任について

【政策調整課長】

資料1をご覧ください。本委員会の委員長及び副委員長につきましては、砂川市総合戦略推進委員会設置要綱第5条第2項により、委員の互選により定めると規定をされております。委員長及び副委員長の選出について、ご意見、ご提案等はございますでしょうか。

－ なしの声 －

特に無いようですので、事務局から提案をさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

－ 了承の声 －

ありがとうございます。事務局案でございますけれども、引き続き、委員長には、商工会議所会頭であります其田委員、副委員長には、砂川市町内会連合会副会長であります岡本委員にお願いできればと考えております。皆様いかがでしょうか。

－ 了承の声 －

ありがとうございます。其田委員長、岡本副委員長、引き続きとなりますが、よろしくお願いいたします。それでは、其田委員長には、委員長席へご移動いただき、就任にあたってのご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【委員長】

引き続き、委員長という大役を仰せつかりました、商工会議所の其田でございます。総合戦略については、第7期総合計画に次ぐとても大事な計画になってございます。各団体の皆様からは忌憚のない意見を頂戴したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。微力ですけれども、2年間よろしくお願いいたします。

【政策調整課長】

ありがとうございました。それでは、この後の議事につきまして、其田委員長のお手元で進行をお願いいたします。

【委員長】

それでは、これより私の方で進めさせていただきます。次第の5番目「協議事項」に入ります。

5 協議事項

(1) 第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について

【委員長】

それでは、(1)の「第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について」ということですが、事務局より一括して説明をお願いいたします。

【事務局】

はい、それでは事務局よりご説明いたします。

今年度1回目の会議になりますので、まずは、第2期総合戦略の全体像を改めて確認していきたいと思っております。それでは、資料2、A3版カラーの資料をご覧ください。こちらは、第2期総合戦略の全体像を表した図であります。上段中央に「砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略のめざす姿」として、3つの柱を記載しています。これら3本の「めざす姿」を実現するために、中段の四角で囲った部分になります。基本目標1の「安定した雇用を創出し、地域人材の活躍の場をつくる」から、基本目標4「安心して暮らし続けることができる地域をつくる」まで、4つの基本目標がありまして、黒色のひし形で「就業者数」や「観光入込客数」と記載しているところが、それぞれの基本目標に掲げた数値目標になります。

また、各基本目標の下にございます、オレンジ色の四角で囲った部分が、基本目標を実現するための施策や個別事業となります。その中の○が付いている部分、基本目標1で言うと、「豊かな労働環境の充実支援事業」や「雇用創出事業」などが個別事業にあたります。基本目標だけではなく、こちらの個別事業にも、それぞれ「重要業績評価指標（KPI）」を設け、数値目標を設定しています。

本日は、各事業の目標値に対して、令和3年度の実績はどうだったのかを皆さんにご報告し、検証していただくものでございます。

資料2の説明は以上になりますが、本委員会で皆様から意見や要望をいただければ、令和5年度の予算編成に向けて、事業化等の検討もさせていただきたいと考えておりますので、忌憚のないご意見を、よろしくお願ひいたします。

それでは、続きまして、資料3、「第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の令和3年度実績」をご覧ください。こちらは、令和3年度における個別事業の目標値の達成状況の概要になります。個別事業の詳細につきましては、のちほど資料4でご説明いたしますが、まず、資料3に沿って、令和3年度実績の概要をご説明いたします。

それでは、上段の令和3年度の実績のまとめをご覧ください。令和3年度に目標値を設定した基本目標については、1件の設定に対して達成件数0件と記載してございますが、こちらについては、資料4で確認していただきたいと思っておりますので、一度資料4をご覧ください。まず、資料4の1ページ目をご覧ください。上段に基本目標1に設定した数値目標である就業者数について記載しており、真ん中に3年度から7年度までの目標値、実績値の欄がございますが、就業者数の目標値については、計画最終年度である令和7年度の結果を目標としているため、令和3年度から6年度までは、目標値を設定せず、ハイフンとしているところであります。

次に、資料4の2ページ目をご覧ください。こちらにも上段に基本目標2に設定した数値目標である観光入込客数について記載しており、真ん中に3年度から7年度までの目標値、実績値の欄がございますが、観光入込客数についても、計画最終年度である令和7年度の結果を目標としているところでありますが、毎年、観光入込客数を集計していることから、こちらについては各年度の目標値を設定しております。

次に3ページ目をご覧ください。こちらにも上段に基本目標3に設定した数値目標である出生数について記載しており、真ん中に3年度から7年度までの目標値、実績値の欄がございますが、出生数についても、計画最終年度である令和7年度の結果を目標としているため、令和3年度から6年度までは、目標値を設定せず、ハイフンとしているところであります。

次に5ページ目をご覧ください。こちらにも上段に基本目標4に設定した数値目標である人口増減率について記載しており、真ん中に3年度から7年度までの目標値、実績値の欄がございますが、人口増減率についても、計画最終年度である令和7年度の結果を目標としているため、令和3年度から6年度までは、目標値を設定せず、ハイフンとしているところであります。

今ご説明したとおり、基本目標2のみ、令和3年度に目標値を設定しているため、資料3には、その内容を記載しているところであります。

ここで資料3に戻っていただき、1の(1)表をご覧ください。こちらの表に記載のとおり、個別事業の指標の達成状況を見ますと、目標値を設定した39事業に

対して 20 事業、約 51.3%が達成しておりますが、計画期間の初年度時点での達成度合いとしては、若干低調な結果となっております。

しかし、1の(2)表に記載のとおり、目標値を達成できなかった 19 事業のうち、目標値の 80%以上を達成した事業が 7 事業あり、達成している事業と合計すると、27 事業、約 69.2%が、目標値を達成、もしくはほぼ達成となっております。

続いて資料 3 の 2 ページ目をご覧ください。こちらは、目標値に対して、実績値が伸び悩んでいる事業になります。こちらに記載している事業の多くが、新型コロナウイルスの影響で事業の見送りや縮小などを行ったことに伴い、実績値が伸び悩んだものでありますが、先ほどご説明したとおり、約 7 割の事業が目標値を達成、もしくはほぼ達成となっていることから、全体としては一定の成果があったものと考えております。

次に、個別の事業についてご説明いたしますので、資料 4、A 3 版の「第 2 期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標・KPI 集計表」をご覧ください。

始めに、この表の、つくり・見方について、4 点ほど説明したいと思います。

1 点目、表のレイアウトについてです。基本目標 1 のすぐ下にある、数値目標や基準値と記載してある表が、基本目標に対して設定した「数値目標」に関する部分、また、その下、施策名・事業名、重要業績評価指標と記載してある表が、基本目標に掲げた個別事業に関する部分になります。

2 点目、項目についてです。上段の表の「数値目標」に関する部分につきましては、左から、「数値目標」、「基準値」、「目標値」、「令和 3 年度から 7 年度までの目標値・実績値」、「令和 3 年度実績値に対する事業担当課の所見」となっています。

また、その下の表の個別事業に関する部分については、左から、「施策名・事業名」、「重要業績評価指標 (KPI)」、「令和 3 年度から 7 年度までの目標値・実績値」、「令和 3 年度実績値の増減理由及び今後の取り組み」となっております。

なお、個別事業の「基準値」、「目標値」については、「重要業績評価指標 (KPI)」欄の中で、「指標名」の下に、例えば、『何件→何件』といった形で記載しています。

3 点目、目標値の考え方についてです。今ご説明した「重要業績評価指標 (KPI)」欄の中で、目標値の右に () で、「5 年間」、「令和 7 年」、「各年度」といった 3 種類の標記があります。(5 年間) は、令和 7 年度までの 5 年間の累計数等を目標としているものです。(令和 7 年) は、令和 7 年時点の数値を目標としているものです。(各年度) は、各年度における数値を目標としているものです。

4 点目、各年の「目標値欄」の数値等の標記の仕方についてです。「数値が書かれているもの」、「- が書かれているもの」がありますが、「重要業績評価指標 (KPI)」を設定していないものには、- を記載しているほか、令和 4 年度からの新規事業についても、令和 3 年度の目標値欄は - を記載しております。

表の見方、つくり方についての説明は以上です。それでは、令和 3 年度に目標値を設定した事業の実績値等に関しまして、目標値を達成した事業を中心にご説明いたします。

それでは、1 ページ目をご説明いたします。一つ目の基本目標は、「安定した雇用を創出し、地域人材の活躍の場をつくる」であります。

まず、(1)-①「豊かな労働環境の充実支援事業」につきましては、目標値 36% に対し、実績値は 36.6% であり、目標値を達成しております。こちらは、砂川高校から市内企業への就職率でありまして、前年から変わりなく推移しているところであります。

次に、(1)-②「雇用創出事業（企業振興促進対策事業）」につきましては、目標値 3 人に対し、実績値は 0 人であり、目標値を達成することができませんでした。こちらについては、施設の新設による補助の実績はありますが、新型コロナウイルスの影響により、新規雇用を見送っていたことから、実績値が 0 人となっております。

次に、(1)-③「介護人材育成支援事業」につきましては、目標値 7 人に対し、実績値は 7 人であり、目標値を達成しております。基準値の令和元年は 1 人でありましたが、令和 3 年度より初任者研修のほか、介護福祉士実務者研修を補助対象としたことにより、幅広い人材への研修受講に繋がったことが要因となっております。

次に、(1)-④「新規就農者支援事業」につきましては、目標値 0 人に対し、実績値は 2 人であり、目標値を達成しております。新規就農者 2 名の生産品目につきましては、それぞれ施設野菜と米となっております。

次に、(2)-①「創業支援事業」につきましては、目標値 2 件に対し、実績値は 5 件であり、目標値を達成しています。5 件の内訳になりますが、ワンストップ相談窓口などの創業支援事業及び関係団体の連携により、3 件の創業、2 件の事業承継が実現したところであります。

続きまして、2 ページ目をご説明いたします。二つ目の基本目標は、「新しいひとの流れをつくる」であります。まず、(1)-①「移住定住促進事業」につきましては、目標値 11 組に対し、実績値は 2 組と、伸び悩んでいる状況であります。こちらについては、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言やまん延防止でキャンセルが相次いだことが要因と考えております。

次に、(1)-②「観光客誘客宣伝推進事業」であります。重要業績評価指標の「砂川観光協会ホームページアクセス数」については、目標値 13 万 2400 件に対し、実績値は 13 万 2600 件であり、目標値を達成しております。要因としましては、観光マップに加え、雑誌やテレビ・SNS など各種メディアを活用し、砂川の魅力を効果的に情報発信したことによるものと考えております。

次に、同じく (1)-②「ふるさと応援寄附金推進事業」につきましては、目標値 120 件に対し、実績値は 231 件であり、目標値を達成しております。こちらは、ふるさと応援寄附金の寄附者が増えたことにより、情報メールの新規登録件数も増加したものと考えております。

続きまして、3 ページ目をご説明いたします。三つ目の基本目標は、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」であります。まず、(1)-①「すながわ出

会い創出支援事業」につきましては、目標値 30 人に対し、実績値は 0 人であり、目標値を達成することができませんでした。こちらは、新型コロナウイルスの影響により、事業の実施に至らなかったため、実績値は 0 人となっておりますが、オンラインを活用した婚活イベント等の情報収集を行ったところでもあります。

次に、同じく(1)-①「結婚新生活支援事業」につきましては、目標値 5 組に対し、実績値は 5 組であり、目標値を達成しております。事業の対象は、39 歳以下の夫婦であり、5 組の内訳については、20 代の夫婦が 3 組、30 代の夫婦が 2 組となっております。

次に、(2)-①「特定不妊治療費助成事業」につきましては、目標値 100%に対し、実績値は 100%であり、目標値を達成しております。令和 3 年度は 6 人に対してアンケートを実施し、「経済的負担が軽くなる」、「治療を受ける後押しとなる」などの回答があったところです。

次に、(2)-②「病児・病後児保育事業」につきましては、目標値 100%に対し、実績値は 100%であり、目標値を達成しております。病児・病後児保育の利用者については、利用登録者 76 名、実利用者 23 名、延べ利用者 90 名となっております。利用者のサービス満足度も高いところでもあります。

次に、同じく(2)-②「市立保育所開放事業」につきましては、目標値 150 組に対し、実績値は 24 組であり、目標値を達成することができませんでした。こちらは、新型コロナウイルス感染防止のため、流行期の開催を中止したことにより、3 保育所で計 30 回の実施を予定しておりましたが、計 14 回の実施となったことなどが要因であります。

次に、4 ページ目になりますが、(2)-④「放課後学習サポート事業」につきましては、目標値 85%に対し、実績値は 87.8%であり、目標値を達成しております。授業理解度については、全国・全道平均と比べても上回っており、一定の成果があったと考えておりますが、新型コロナウイルスの影響により、当事業の参加者数が減少したことが課題であります。

次に、同じく(2)-④「中学校英語教育推進事業」につきましては、令和 3 年度からの新規事業でございます。こちらは、目標値 50%に対し、実績値 75%で、目標値を達成しました。実施初年度となった令和 3 年度は、114 名の受験者に対し、86 名が合格しており、一定の事業効果はあったものと考えますが、受検者数が全体の 32%程度であることが課題であります。

続きまして、5 ページ目をご説明いたします。四つ目の基本目標は、「安心して暮らし続けることができる地域をつくる」であります。まず、(1)-①「砂川市地域包括ケアネットワーク事業」につきましては、目標値 22,000 件に対し、実績値は 30,378 件であり、目標値を達成しております。事業開始から 7 年半が経過し、事業の浸透が図られたことにより、情報提供の同意件数が順調に推移しております。また、医療機関や介護事業所等、関係機関によるアクセス数も順調に増えているところでもあります。

次に、(1)-②「若年者生活習慣病予防健診事業」につきましては、目標値 100% に対し、実績値は 100% であり、目標値を達成しております。本事業は、小学 5 年生 25 名、成人 1 名に対し実施しており、小児のメタボリックシンドロームが懸念される小学生もいたことから、今後も健診結果の事後指導を丁寧に行っていく必要があると考えております。

次に、同じく(1)-②「いきいき元気推進事業」につきましては、目標値 480 人に対し、実績値は 143 であり、目標値を達成することができませんでした。令和 3 年 10 月よりトレーニングルームの運用を開始したことにより、事業実施期間が半年間だったことに加え、まん延防止等重点措置に伴い、施設を臨時休館したことが要因であると考えております。

次に、(1)-③「地域高齢者見守り事業」につきましては、目標値 30 団体に対し、実績値は 0 団体であり、目標値を達成することができませんでした。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、町内会との情報交換を見送ったこととあります。

次に、同じく(1)-③「生活支援体制整備事業」につきましては、目標値 3 団体に対し、実績値は 3 団体であり、目標値を達成しております。3 団体の内訳につきましては、空知太第 5 町内会、新石山団地町内会、空知太すみれ町内会であります。

次に、(1)-④「予約型乗合タクシー運行事業」につきましては、目標値 8,431 人に対し、実績値は 8,583 人であり、目標値を達成しております。こちらは、乗合タクシーの登録者が増加したことや、周知を行ったことにより、利用者が増加したものと考えております。

次に、(1)-⑤「防災情報発信事業」につきましては、目標値 8.2% に対し、実績値は 15.6% であり、目標値を達成しております。砂川市公式 LINE につきましては、防災情報のほか、市政に関する情報を選択して受け取る機能を追加したところとあります。

次に、6 ページ目になりますが、(2)-①「ハートフル住まいる推進事業」につきましては、目標値 150 件に対し、実績値は 258 件であり、目標値を達成しております。こちらは、令和 3 年度に補助金制度の拡充を行ったことにより、幅広い工事が補助対象となり、申請件数が増加したものであります。

次に、同じく(2)-①「住み替え支援事業」につきましては、目標値 87 件に対し、実績値は 95 件であり、目標値を達成しております。こちらは、移住促進補助金の申請件数の増加が主なものであり、補助金制度の PR 活動により、制度の浸透が図られたものと考えております。

これで、「第 2 期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について」の説明は、以上となります。

【委員長】

それでは、只今の説明について、何か質問やご確認したいことはありますか。
農業関係はどうですか。

【委員】

スマート農業のところは実績が無いようではすけれども、なかなかスマート農業と言われましてもハードルが高い。ここでは機器を導入したハウスの数が指標にありますが、砂川の場合は基盤整備がされていないので、なかなか実績が伸びないのかなと言う気がします。

【委員長】

農業振興策の実施について、市の方から何かコメントはございますか。

【経済部長】

スマート農業の実績につきまして、ゼロとなっているところではございますが、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、別メニューで補助制度を設けて実施したところであり、ドローン及びハウスの自動巻き上げ機の購入件数が12件ございました。この交付の対象としているものについては案件がなかったものの、別のメニューを活用して取り組まれている農家は12件程あったということです。

【委員長】

ありがとうございます。他に何か皆さんから意見はございませんか。

【委員】

KPIもそうですが、資料2の中で横断的な目標として、SDGsの推進と記載されているが、こちらはどのようにして取り組むのかを教えてください。

【総務部長】

SDGsの推進については、青年会議所でも3年くらい前から取り組まれていまして、市でも時期を同じくして事業に取り組んでいます。総合戦略の各事業もそうですが、その前に総合計画の中でSDGsの推進を掲げていまして、各施策に関連するSDGsの目標を立てて、計画の中で目標に向かっていく形になりますが、目標が非常に大きいので、まずは、第7期総合計画が“持続可能なまちづくり”という大きな括りということもありますので、各事業に紐づけるというような形で事業を推進しています。

ただ、評価については、総合計画の成果指標などにより事業の進捗度を図っているので、その中でSDGsもどういった形で進捗しているか評価していくが、総合戦

略における個別の評価は行わないこととしています。

【委員】

ありがとうございます。青年会議所でも事業に SDGs をつけていて、広報する際にもターゲット番号をつけることで、市民の方々にも認知してもらおうと取り組んでいまして、そういうことで認知度も高くなるかなと思い質問させていただきました。もう一点よろしいでしょうか。

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について、マイナンバーカードの推進を力強く進めていると思いますが、これから取り組んでいこうとしていることはありますか。

【市民部長】

マイナンバーカードの普及促進ということで、企業に出向いて行う出張申請や、週一回 17:15 から 19:00 までの夜間の新規受付窓口を行っています。今後、広報へ掲載を予定しているのですが、ご要望があれば出張申請を引き続き行って普及促進していこうと考えています。

【総務部長】

マイナンバーの普及促進については、市民部長からお答えいただきましたが、全体的な DX の推進については、コンビニ交付、キャッシュレスなど、できることから順次スタートし、スマホでも納税できるように、Paypay で支払いができるように進めてきました。今年は砂川の除雪車 7 台に、GPS を利用して事前にマンホールなどの道路にある危険箇所をデジタル図面の中に落とし込むということを冬季からスタートします。ただ、国交省の方は事業を成功させたいため、豪雪地帯ではなく雪が少ない苫小牧や室蘭などで成功体験を作ってから全国に広げたいとのことで、精度の関係は難しいと思うが、豪雪地帯である砂川市でも取り組みます。

ホームページで各種申請のできるロゴフォームについては、ペーパーレスとして進めておりますが、デジタル化については、今後の補正予算や事業化の中で手の付けられるものは手を付けていきたいと考えています。

【委員】

ありがとうございます。青年会議所でも DX の地域の推進として事業を行うため、砂川市民の暮らしが豊かになるような取組について、他の地域から色々な話を聞いて知識を得ているので、今後の横断的な目標の部分に活用できるのであれば活用していただき、意見交換などもさせていただければと思います。

【委員長】

ありがとうございます。DXの事業については、今年の2月に追加した部分がありますので、令和4年度から数値化されて出てきます。

皆さん良い意見が出ていて、個別の事業について、それぞれ担当の団体の方で意見があれば、変えられるものは変えてもいいのではないかと思います。青年会議所はDXについて打ち合わせをしたい気持ちがあるとのことですが、その辺りについてお聞きしたいです。

【総務部長】

今は総合戦略の数値目標の成果報告会と言うスタンスです。冬に予算の確定時期に向けて意見交換をするのですが、その前段として委員さんから意見をいただいたので、それをどうやって令和5年度の事業にのせられるのかを確認し、予算編成作業後、のせられるのであれば例年通り2月末にこの会を設けて、新年度の事業にのせるという流れになります。できる限り具体的なものがいただけると事業化しやすいので、その点をお願いします。

【委員長】

事業の追加、変更があればその時期に検討しなければならない。今年度からの事業も多少反映されることも期待できるので、検討するようにお願いします。

ほかに質問はございませんか。

あとは大体このような事業を踏襲して令和4、5、6年度と進みます。

【委員】

総合計画にも関わるところで、新聞報道された砂川発電所の停止が計画に影響してくると思う。5年後に停止と言われているものの、徐々に縮小されていくと思いますが、これに対して計画の見直しは考えていますか。

【総務部長】

5年後に砂川発電所3号機及び4号機の廃止が決定されました。総合計画で掲げる令和3年度～令和12年度の目標人口では、現在1万6千人前後の人口を、1万5千人に減少を留めるのですが、北電の廃止は影響が大きいと思われまます。北電の社員は70数名いますが、家族もいるので、どれだけ砂川に残ってくれるのか、また、住民税や法人税が減収になります。総合計画についても影響は大きいですが、まずは1万5千人の人口の下限をどこまでしていくかということで総合計画の変更はしないでいきたいと考えています。

また、北電の事業につきまして、カーボンニュートラルや脱炭素の取組が進められていて、DX推進と同じように、GX（グリーントランスフォーメーション）を推進する関係で、国も石炭産業の廃止に舵を切っています。そういったところについて、

何かの事業を総合計画もしくは総合戦略の中でも立てていかなければならない。代替の事業については、今後2年～5年をめぐりに北電と打ち合わせをした中でどんな事業ができるかを確認して、計画を変更していきたいと考えています。影響は非常に大きいですが、総合計画の数値目標等々に変更しないまま最小限に食い止めるように何かの政策を打っていきたいのでご理解いただきたい。

【委員長】

5年後に北電がなくなるということで、つい先日も市議会でお話があったようで、市長のお話では、これから北電と色々な協議をすることになると聞いています。今後市長を先頭に交渉に臨むことになると思いますが、市からコメントはありますか。

【経済部長】

北電と跡地利用について協議していくことになると思いますが、前段として、市内経済に与える影響について北電とお話をさせていただいて、取引のある企業や間接的に影響のある事業者に聞き取りまたはアンケート調査を行い、できるだけ早い時期に結果を求め、それに基づいて跡地の利用や、今後対策を取るべき事業について検討していくべきだと考えています。

【委員長】

ありがとうございます。

他に各種事業に対するご意見等皆さんからございませんか。

なければ、出されたご意見、ご提案を参考に詰めていただきたいと思います。

【委員長】

それでは、協議事項の（2）その他について、皆さんの方から何かございますでしょうか。

— なし —

6 その他

【委員長】

次に、6「その他」です。全体的な部分でご意見をお持ちの方はいらっしゃいますか。もしくは事務局の方から何かありますか。

【政策調整課長】

今後の会議の関係につきまして、これから予算協議なども始まるため、計画変更に向けた次回の委員会を2月ごろに1回程度予定していますのでご承知いた

だきたいと考えております。

【委員長】

それでは以上をもちまして、第1回砂川市総合戦略推進委員会を閉会したいと思います。ご協力ありがとうございました。

終了